

子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 1 子どもの生活状況

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組 織改正	19年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	1 重-3	<p>児童館の再編成と機能の充実</p> <p>施設の建替えや改修を計画的にすすめる。児童館を、乳幼児・障害児・中高生の多様なニーズに応えていくため、地域や役割ごとに機能を特化・充実させ、魅力ある児童館へ再編成していく。また、子ども自身からの相談を受け止める児童館としての特性を十分に活かし、相談事業をより一層推進していく。</p> <p>(再掲)1-2-2、4-1-1、4-4</p>	継続	児童青少年課	継続	<p>ひばりが丘・下保谷児童館の建替えに伴い、特に中学高校生年代対応に機能を特化した新たなタイプの児童館の検討と、あわせ児童館再編成についての検討を庁内プロジェクトにおいて継続的に検討を行った。</p> <p>また、経年劣化に伴う施設の大規模改修にあわせ年長児童等への相談対応のための機能の整備を計画的に実施した。</p>
0703	2 重-3	<p>青少年センター機能の整備</p> <p>児童館に再編成の中で、中高生や若者の居場所施設としての青少年センター機能を付加した特化型児童館を整備していく。</p> <p>青少年自身の企画・運営への参加を検討するとともに、青少年の学校外活動の情報収集、情報提供、子どもに関する相談活動等を行い、インターネット等を利用して活動の情報を自由に提供する</p>	新規	児童青少年課	継続	<p>年長児童等の居場所機能の充実と青少年の健全育成を図る観点から、児童館において夜間・休日開館事業の拡大を児童館の再編成を視野に、計画的な整備を行い居場所機能の拡大を図った。</p>
0704	3	<p>家庭教育支援事業の推進</p> <p>親自身が親役割を理解し、主体的に家庭教育に取り組んでいく力をつけていけるよう、学校・保育園・幼稚園・児童館・学童クラブ・公民館等が連携し、家庭教育支援事業に取り組む。また、家庭の教育力を高める方策の一つとして、父親が参画可能な事業展開を検討する。</p> <p>(再掲)3-2-2</p>	新規	子ども家庭支援センター	実施	<p>・基幹型保育園と連携し、集いの場の提供、子育て相談を行った。</p> <p>・ピッコロ広場を土・日・祭日に開所し、父親の育児参加を促した。年間父親来所者731人中、土日祝日の来所者数は563人。</p>
0702				保育課	実施	<p>基幹型保育園において、グループ交流、子育て講座等を通して地域の子育て家庭の支援を行う。</p>
0703				児童青少年課	検討・実施	<p>児童館における各種イベントや、学童クラブにおける父母会共催行事の際の父親への協力要請と参画の積極的な呼びかけを図った。</p>
1603				公民館	実施	<p>・「エイサーを踊ろう」親子10組が講座に参加し、楽器を作りと踊りを楽しむことで、親子の触れ合う機会を提供した。ただし、父子での参加は2組</p>

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 2 子どもの権利

所管課番号		番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	19.7月組 織改正	19年度	
					担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0701	1 重-1		子どもの権利に関する条例の策定 子どもの視点に立ち、子ども一人ひとりの最善の生き方を地域で実現することの基本となる「子どもの権利条例」を策定する。 条例づくりのため、市民参加による検討委員会の設置を検討する。	新規	子育て支援課	実施	条例の策定のため、西東京市子ども福祉審議会へ基本的な考え方や策定方法、条例に盛り込むべき内容について諮問。審議会から中間答申を受け、西東京市条例策定委員会を設置し、具体的な検討に入る。
0701	2	1503	子どもの権利擁護のための啓発と広報の充実 市報やホームページ等を通じて、子どもの権利擁護についての啓発を行う。 子どもが参加できる機会や時期をとらえ、子どもの権利を認める地域社会をつくるために、子どもの権利条約等の啓発活動を充実する。 子どもの権利条約について、職員・教員や市民への研修会の開催、情報提供及び広報活動に努める。	継続	子育て支援課	実施	職員向けの学習会を実施(庁内検討会)。 また、NPOとの協働事業「西東京市ワイワイプラザ」において市民講座を実施し、プレイリーダー養成講座、こどもファシリテーター養成講座、こどもアドボケーター養成講座で子どもの権利についても啓発を図る。
					教育指導課	継続	・子どもの権利条約に関する小冊子を小・中学校全校に配布。
0401	3	1503	人としての権利を尊重する教育の推進 外国人や障害者・高齢者など、お互いの違いを認め合う意識を育む教育の推進と、すべての教育活動を通じた人権・障害者理解の取り組みを地域や学校で推進する。  (再掲)4-3	継続	生活文化課	継続	人権の花、人権メッセージ、人権作文の実施、SOSミニレター、人権相談カードの配布
				継続	教育指導課	継続	・全教育活動を通して、人権・障害者理解への取り組みを実施。 ・都の人権教育推進校(中原小、けやき小)において、研究中。

子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 3 子どもの救済

所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	19.7月組 織改正	19年度	具体的な 取り組み内容
				担当課	実績	
0701	1 重-1	オンブズパーソン制度(いじめなどからの子ども救出システム)の検討  いじめや不登校など、何らかの問題に遭遇した子どもたちを早期に見出し、その原因を保護者や教職員と一緒に考えるシステムの強化を検討する。また、子どもに対する活動助成についても検討する。  子どもへの権利侵害を防ぎ、権利侵害があった場合に実態の調査・勧告の権限を持って速やかに対応するため、子ども自身が相談できる子ども固有のオンブズパーソン制度を検討する。	新規	子育て支援課	実施	西東京市子ども福祉審議会中間答申を受けて「子どもの権利に関する条例策定委員会」を立ち上げ、委員会のなかで検討していく。
0704	2 重-7	要保護児童対策地域協議会の設置  児童相談所、子ども家庭支援センターをはじめ、警察、医療機関、保健所、福祉、教育等の関係機関や民生委員・児童委員、地域の市民団体等がネットワークを組み、虐待される子どもの救済に迅速・有効に行動できるよう、児童福祉法に規定される要保護児童対策地域協議会を設置する。	継続 新規	子ども家庭支援センター	実施	4月に要保護児童対策地域協議会を設置。代表者会議1回、実務者会議3回、ケース検討会議78回を実施した。
0704	3	虐待・虐待再発防止のための学習機会の検討  虐待や虐待の再発を防止するため、親を対象とした学習の機会を検討する。	継続	子ども家庭支援センター	実施	MCG(子育てがづらいお母さんのためのグループ)を臨床心理士をファシリテーターとして連続講座で月1回、全3回実施した。
0704	4	養育家庭・里親制度の推進  養育家庭・里親制度の広報・啓発とともに、連携協力を努める。	継続	子ども家庭支援センター	実施	養育家庭体験発表会を開催し、参加者は31人であった。東京都作成の啓発ポスターを関係機関に配布
1503	5	スクールカウンセラー派遣の充実と連携の強化  中学校には、スクールカウンセラーが配置されているが、同様に小学校にも配置ができるように検討をする。また、現在は、小学校に心理カウンセラーを派遣している学校訪問教育相談員との連携を強化し、いじめや不登校等の問題に対応する。  (再掲)4-3	継続	教育指導課	継続	教育相談センターの心理カウンセラーの派遣時間を増やし、特別支援教育に関する相談支援も行った。教育相談センターの心理カウンセラー、中学校スクールカウンセラー、適応指導教室指導員、小・中学校の教育相談担当教諭、生活指導担当教諭、不登校対策委員等の合同連絡会、および、それぞれの定期的な連絡会を開催して連携の強化を図った。
0701			継続	児童青少年課	継続	西東京市地域アドバイザーによる週1回の小学校への配置 子ども自身からの相談に対応 小学校1校
1503	6	スキップ教室(適応指導教室)の充実  いじめや情緒的混乱、学業不振等により不登校になっている子どものためのスキップ教室(適応指導教室)を充実し、学習支援や学校生活復帰への援助を行う。	継続	教育指導課	継続	在籍学校と担任会開催した。また、定期的な情報交換で連携を強化し、不登校の改善を目指した。教育相談センターのカウンセリングを併用したり、調理実習や校外活動等の体験学習を増やして対人関係への不安を軽減し自信につなげた。中学3年生徒は全員が高等学校等へ進学した。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 3 子どもの救済

所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	19.7月組 織改正	19年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容

0704	7	子ども自身からの相談に対応できる相談システムの検討  子どもが相談しやすい方法を探るため、子ども自身が相談員になるだけでなく、電話・インターネットで相談できる体制を検討する。相談方法を子どもに告知するだけでなく、インターネットなどを実際に使ってみる模擬体験や、相談に参加する子どもの判断力、コミュニケーション力を育成するための研修等の実施を検討する。相談事業は、(仮称)こどもの総合支援センターで実施する。	継続	子ども家庭支援センター	継続 検討	・住吉福祉会館建替後に検討とした。
1999				関係各課		
0701	8	子ども自身が身を守るための学習プログラム  犯罪の被害者にならないように、子ども自身が暴力から自分の身を守ることを学習するプログラムの実施を推進する。	継続	子育て支援課	検討	子どもの権利に関する条例の策定をすすめるなかで検討する。
1999				関係各課	実施	小学校においては、危機管理室の協力のもと、地域安全マップの作成をし、子どもの危険予見能力の向上を図っている。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子どもの参加

1 - 2子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 1子どもを支える地域のシステム

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	1 重-2	子どもによる子どものための企画づくりと事業運営の推進  児童館や公民館、地区会館、いこいの森公園など、公共施設の事業企画・運営・利用への子ども参加や子どもだけで利用できる方法を検討する。また、子どもの意見を聞く場として、子どもへのヒアリング、意見発表会、子ども議会などの実施を検討する。  (再掲)1-2-2	継続・ 新規	児童青少年課	継続	児童館行事の一つの「こどもまつり」等において、こども主体の実行委員会を組織し主体的な発想での運営を毎年実施している。ミュージック・パーティーン西東京への継続的支援を実施している。
1603				公民館	継続	・継続的に活動する高校生以上の団体には、講座室の利用を認めている。 ・「やぎさわアカデミー」情報発信ゼミは、社会人の青年のみの参加となったため、少年層の参加は得られなかった。
0401				生活文化課	検討	指定管理者との意見交換会の実施
0802				みどり公園課	検討	課内で検討
0701				子育て支援課	検討	子どもの意見を聴く場の検討。子どもの権利に関する条例の策定をすすめる中で、子ども参加の手法や企画を検討していく。
0703	2 重-2	児童館の親子で参加できる行事や企画の充実 児童館事業として、親子で参加できる行事や企画を今後も継続し、充実する。	継続	児童青少年課	継続	ひろば事業や幼児親子対象のミニ運動会・いも堀などを継続的に開催した。
0703	3 重-2	子ども調査の推進  子どもたちがいつも使う施設について、利用のしやすさや事業内容等を定期的に評価し、改善提案等をしていく子ども調査の継続と意見反映システムの構築を検討する。	新規	児童青少年課	検討	今後の児童館のあり方、再編成プロジェクトの中で検討している。
1604				図書館	検討	今年度は、具体的な取り組みはしなかったが、今後、小学生から中学生を対象とした調査の実施を検討する。
2001				(文化・スポーツ振興財団)		

子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票

1 子どもの参加

1-2子ども自身の参画への支援

1-2-1子どもを支える地域のシステム

所管課番号		番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	19年度	具体的な取り組み内容
担当課	実績						
0411	4重-11	(再掲)4-4	防犯対策の充実 市内の公・私立学校関係者による連絡会の設置や合同パトロールの実施、民生委員注1)・児童委員注2)、青少年育成会との定期的な協議と内容の充実を図る。また、不審者情報のネットワークづくりをすすめる。	継続	危機管理室(警察)	実施	・GW、全国地域安全運動期間中等における合同パトロールの実施 ・市内の小学校における地域安全マップ作製の指導 ・自主防犯団体のリーダー連絡会の開催 ・犯罪発生時における自主防犯団体などに対するパトロール強化依頼の実施 ・下校時間帯における職員パトロールの実施
0703					児童青少年課	継続	青少年育成会による通学路における「あいさつ運動」や「合同パトロール」への活動支援を実施。危機管理室との連携を図った。
1503					教育指導課	継続	・市内全小学校において、学校安全連絡会を立ち上げ、地域支援による安全確保を図った。
0104					情報推進課	中止	調査・検討の結果、警察が配信しているメールマガジン「安全安心まちづくりニュース」及び平成20年4月1日より運用開始される「メールけいしちょう」と事業内容が重複するため、市独自の運用を中止することとした。
0703	5重-11	(再掲)4-4	子どもの緊急避難場所を確保する事業の推進 子どもがふいに襲われたりしたときなどに逃げ込める家を公募し、ステッカーなどを貼ってもらい、子どもの避難所とする事業(子ども110番ビーボクンの家注3))を推進する。	継続	児童青少年課	継続	育成会及び小学校PTAが主体となって「子ども110番ビーボクンの家」協力者の更新と新規協力者の発掘への支援を行った。
0703	6	(再掲)1-2-2、3-2-2-(1)、4-4	プレイリーダーの養成と活用 プレイリーダーの育成事業を検討・実施する。また、小学校での「遊びの学校」事業や、地域の子どもの遊び支援グループなどに対する、プレイリーダー(遊びの支援者)派遣事業を検討していく。また、中学生対象の遊びの事業を検討する。	継続	児童青少年課	継続	年長児童等を対象とした「プレイリーダー養成講座」を実施した。また、小学校の校庭などを活用した出前児童館や育成会と協力しデイキャンプなどを実施しリーダー養成に努めた。
0701					子育て支援課	実施	NPOとの協働事業「西東京市ワイワイプラザ事業」において、プレイリーダー養成講座を実施
0402	7	(再掲)1-2-2	農業体験の拡充 市内農業者の協力により、土とふれあいながら、農家の人と一緒に作付けや収穫などを体験できる機会を拡充する。	継続	産業振興課	継続	72名の申込あり。 平成19年11月17日(土)小麦の種蒔きの作業と小麦作りについてのお話。平成20年1月26日(土)麦踏み作業とむかしの自然環境のお話。
0703	8		青少年育成会への支援の充実 青少年育成会の活動支援とともに、相互の交流活動を支援することで、子ども同士や親も含めた地域社会との関わりをより広く体験できるようにする。	継続	児童青少年課	継続	・青少年育成会への支援を継続して実施した。 ・青少年育成会連絡会全体事業「歩け歩け会」への支援を継続実施。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子どもの参加

1 - 2子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 1子どもを支える地域のシステム

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0701	9	地域の子育て協議会設置の検討 子育て家庭同士、さらには地域で子育てに関心を持っている人々をつなぐ「子育てグループの集い」開催を検討する。	継続	子育て支援課	継続	「西東京市ワイワイプラザ」において実施
0101	10	子育ての仲間づくり、子育てNPO・グループ等の支援の充実 「子育てひろば注2）」などから生まれた親子グループの自主的な活動の支援や、学童クラブの午前開放など、場所と情報の提供により、子育て中の親たちが気軽に集い、打ち合わせ、情報交換できる場づくりに努める。 子育てサービスの提供機会を増やしその選択肢を広げるため、子育てNPOや子育てグループ等の活動環境充実のための支援を検討する。  (再掲)3-2-1	継続	企画政策課	継続	・NPO等企画提案事業を通して、子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体に対する支援を継続した。 ・職員向けに作成した「市民活動団体との協働の基本方針」を見直し、市民と行政が共有する「基本方針」として位置付け、子育て分野で活動しているNPO等との協働を促進する環境の充実を図った。
0702				保育課	実施	地域子育て支援センター(基幹型保育園内)における子育て家庭や親子グループの交流の場の提供。
0704				子ども家庭支援センター	実施	「わらべうた」講座を全7回実施した。延92名の親子が参加。
0703				児童青少年課	継続	市内全児童館において子育て支援事業を実施。単設の学童クラブ施設を活用した乳幼児親子を対象とした出前児童館事業を実施した。北原学童クラブの事業運営を地域で子育て支援に係わる事業を展開するNPOに業務委託を行った。
2002				社会福祉協議会	継続	・社協活動拠点での子育てグループ活動支援 ・子育てグループの活動費助成をおこなった。 ・子育てグループの情報をホームページに掲載 ・子育て、世代間交流イベントの実施、子育てグループの活動発表の場となった。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子どもの参加

1-2子ども自身の参画への支援

1-2-1子どもを支える地域のシステム

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	19年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容

0402	11	地域通貨の活用の検討 子どもたちが地域でのボランティア活動などを通じて社会参加できる仕組みとして、地域通貨の活用を検討する。	後期	産業振興課	後期	/
0701			後期	子育て支援課	後期	
1601	12	地域の人材発掘・活用の推進 子どもたちの地域での育ちを豊かなものにするため、主婦や退職者をはじめとする、さまざまな立場の市民が、自分の経験や知識を生かして子どもたちに、技や学びを伝えられるような情報提供や機会づくりを促進する。  (再掲)3-2-1、4-3	継続	社会教育課	実施	人材(講師・指導者)情報提供事業の中で、市内にお住まいの方で知識・経験・技術を地域やサークル活動等に役立てたい方を、生涯学習指導者として登録を受け、事業を実施した。
2002				社会福祉協議会	実施	高校の奉仕教科に協力し、大学生と高校生をつなぐ役割を担った。
2003				シルバー人材センター	実施	小中学生対象各種教室の開催(継続) 東伏見教室 学習教室 小学生算数・国語 中学生英語・数学・国語 その他教室 小学生習字 西原教室 学習教室 小学生算数・国語 中学生英語・数学・理科  小学生対象夏休み無料手芸教室の開催(8月1日) お手玉、ティッシュ入れ、小物入れ、カギ針あみ
1999				関係各課		

子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	19年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0401	1重-2	子どもの公共施設利用促進の方法の検討 公共施設や事業の企画・運営・利用への子どもの参加や、年齢に応じた子どもだけの利用を進める。 また、利用料の減免、利用申込資格など、子どもが利用しやすい運営を検討する。	新規	生活文化課	検討	指定管理者との意見交換会の実施
0703				児童青少年課	検討	児童館行事の一つの「こどもまつり」等において、こども主体の実行委員会を組織し主体的な発想での運営を毎年実施している。 なお、児童館の再編成会議のなかでも特化型児童館の運営等子ども参画の手法を検討している。
1603				公民館	検討	・継続的な利用を行う高校生以上の団体には、講座室の利用を認めている。また、学級活動などの利用については、単年度での団体登録も可能としている。利用は、無料。
1999				関係各課		
0703	2重-2	子どもによる子どものための企画づくりと事業運営の推進 児童館や公民館、地区会館、いこいの森公園など、公共施設の事業企画・運営・利用への子ども参加や子どもだけで利用できる方法を検討する。 また、子どもの意見を聞く場として、子どもへのヒアリング、意見発表会、子ども議会などの実施を検討する。  (再掲)1-2-1	継続・新規	児童青少年課	継続	児童館行事の一つの「こどもまつり」等において、こども主体の実行委員会を組織し主体的な発想での運営を毎年実施している。 ミュージック・パーティ・イン西東京への継続的支援を実施している。
1603				公民館	継続	・継続的に活動する高校生以上の団体には、講座室の利用を認めている。 ・「やぎさわアカデミー」情報発信ゼミは、社会人の青年のみの参加となったため、少年層の参加は得られなかった。
0401				生活文化課	検討	指定管理者との意見交換会の実施
0802				みどり公園課	検討	課内で検討
0701				子育て支援課	検討	子どもの意見を聞く場の検討。子どもの権利に関する条例の策定をすすめる中で、子ども参加の手法や企画を検討していく。

子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1-2 子ども自身の参画への支援

1-2-2 集う・遊ぶ・学ぶ

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0802	3 重-2	子ども参加型ですすめる遊び場づくりの検討	後期	みどり公園課	後期	
0701		公園等の遊び場の設置・改善を子どもが企画等を中心に行う子ども参加型ですすめ、子どもが遊びたくなるような遊び場を地域につくる。	後期	子育て支援課	後期	
0703	4 重-2	子ども参画による生涯学習事業の推進	継続	児童青少年課	継続	児童館行事の一つの「こどもまつり」等において、こども主体の実行委員会を組織し主体的な発想での運営を毎年実施している。
1603		子どもを対象とする生涯学習事業については企画・運営への子ども自身の参画を児童館等と連携し、検討を図る。		公民館	継続	「やぎさわアカデミー」情報発信ゼミは、社会人の青年のみの参加となったため、少年層の参加は得られなかった。
0703	5 重-3	児童館の再編成と機能の充実 施設の建替えや改修を計画的にすすめる。児童館を、乳幼児・障害児・中高生の多様なニーズに応えていくため、地域や役割ごとに機能を特化・充実させ、魅力ある児童館へ再編成していく。また、子ども自身からの相談を受け止める児童館としての特性を十分に活かし、相談事業をより一層推進していく。  (再掲)1-2-1、4-1-1、4-4	継続	児童青少年課	継続	ひばりが丘・下保谷児童館の建替えに伴い、特に中学高校生年代対応に機能を特化した新たなタイプの児童館の検討と、あわせ児童館再編成についての検討を庁内プロジェクトにおいて継続的に検討を行った。また、経年劣化に伴う施設の大規模改修にあわせ年長児童等への相談対応のための機能の整備を計画的に実施した。
0703	6 重-3	「遊びの学校」事業の検討・実施	新規	児童青少年課	継続	小学校の校庭などを活用した出前児童館や育成会と協力しデイキャンプなどを実施した。放課後子どもプランとの整合性については、他市の動向等を見据え関係部局と検討中。
1601		現行の小学校の校庭開放、地域生涯学習事業、出前児童館との連携を図りながら、放課後の子どもの安全・安心の活動拠点、居場所事業として「遊びの学校」事業を、国の「放課後子どもプラン」の動向を視野に入れながら検討・実施します。実施にあたっては、地域の育成会や関連団体、地域市民の協力や参加を得ながら小学校施設を活用し、子どもが安心して集い・遊び・学べる場所とするためにプレリーダー（遊びの支援者）を配置することを検討していく。  (再掲)3-2-2-(2)、4-4		社会教育課		
0703	7	屋外の遊び場の充実	新規	児童青少年課	検討	自然遊び場（プレイパーク）に代わる遊び場として、児童館の館庭を利用した秘密基地遊び（プレリーダー養成講座）や地域の育成会と協力して学校施設を利用したデイキャンプを実施した。
0802		西東京市の環境における自然遊び場について検討する。公園の使用にあたっては、子どもの遊び支援グループなどと協働するとともに、必要に応じてプレリーダーの派遣を検討する。  (再掲)4-4		みどり公園課	検討	課内で検討

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1-2 子ども自身の参画への支援

1-2-2 集う・遊ぶ・学ぶ

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	6	プレイリーダーの養成と活用 プレイリーダーの育成事業を検討・実施する。また、小学校での「遊びの学校」事業や、地域の子どもの遊び支援グループなどに対する、プレイリーダー（遊びの支援者）派遣事業を検討していく。また、中学生対象の遊びの事業を検討する。 (再掲)1-2-1、3-2-2-(1)、4-4	継続	児童青少年課	継続	年長児童等を対象とした「プレイリーダー養成講座」を実施した。また、小学校の校庭などを活用した出前児童館や育成会と協力しデイキャンプなどを実施しリーダー養成に努めた。
0701				子育て支援課	実施	NPOとの協働事業「西東京市ワイワイプラザ事業」において、プレイリーダー養成講座を実施
0701	9	中学校の余裕教室を活用した「自習室」事業の検討 放課後や休日の中学校の教室を活用して自習室やグループ学習室への開放事業、地域のボランティアと協力した中学生の自主的活動などを検討する。	新規	子育て支援課		
1503				教育指導課		
1602	10	屋内の居場所の充実 総合体育館やスポーツセンターの個人開放事業を推進する。	継続	スポーツ振興課	実施	総合体育館個人開放事業（バスケットボール・バドミントン・卓球） きらっと個人開放事業（バスケットボール・ソフトバレーボール・バドミントン・卓球）
2001				(文化・スポーツ振興財団)	実施	スポーツセンター個人開放事業 バスケットボール バレーボール バドミントン 卓球
0402	11	各地域に小さい拠点（居場所）づくりの推進 市内の店舗や民家等の一角を提供してもらい、談話コーナーやパソコンの設置等により、気楽に情報検索や語らえる場づくりを検討する。子どもに理解がある地域協力者を募り、家や部屋開放など、地域の中に居場所づくりをすすめる。	後期	産業振興課	継続	街なかサロン事業（市内の空き店舗を活用し市民と商業者の交流の場としている）
0701			後期	子育て支援課	後期	

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1-2 子ども自身の参画への支援

1-2-2 集う・遊ぶ・学ぶ

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	12	出前児童館の充実 地域特性を考慮し、出前児童館事業を推進する。実施には子ども参画を視点に入れ、学童クラブや学校との連携を深めながら内容の充実を図る。  (再掲)4-1-1	継続	児童青少年課	継続	児童館から少し離れた地域の小学校などに出向いて集団遊び等出前児童館を実施した。また、単設の学童クラブ施設を利用した乳幼児親子を対象とした出前事業を実施した。
0401	13	音楽練習室等活用の推進  音楽練習室の子ども向け利用を促進するとともに、学校の音楽室開放等についても検討する。	継続	生活文化課	検討	指定管理者との意見交換会の実施
1603				公民館	継続	・高校生のクラス活動等に単年度の団体登録を認めている。
1503				教育指導課		
1604	14	図書館の子どもスペースの充実  現在の子どものスペースの拡充、グループで話しながら利用できる場、中高生の図書館利用の推進を検討する。	継続	図書館	実施	保谷駅前図書館に中高生を対象とする資料コーナーを設置するため、資料の選定・購入を実施した。
1605	15	図書館利用者交流会の検討  カウンターで直接、さらには投書での利用者の意見や要望の反映にとどまらず、選書や運営について意見を聞く場づくりを検討する。	後期	図書館	後期	
1604	16	読み聞かせリーダー育成事業の推進  子どもが本に親しみ、読書にいきいきかけとなる「読み聞かせリーダー」の育成に努める。  (再掲)3-2-2-(1)	継続	図書館	実施	読み聞かせボランティア養成講座(連続3回)を実施した。
0701	17	体験交流型の子ども旅行事業の検討  旅行を通して子ども同士がふれ合い、一緒に行動することで社会体験できる「子ども旅行」の企画を検討する。	後期	子育て支援課	後期	

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1-2 子ども自身の参画への支援

1-2-2 集う・遊ぶ・学ぶ

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0402	18	農業体験の拡充(再掲) 1-2-1	継続	産業振興課	継続	72名の申込あり。 平成19年11月17日(土)小麦の種 蒔きの作業と小麦作りについて のお話、平成20年1 月26日(土)麦踏みの作業とむか しの自然環境のお話。
0401	19	子ども向けの芸術・文化・スポーツの振興 市民まつり、市民文化祭、市民スポーツまつり、地 域や社寺のまつり、各種施設の行事など、各種の 催しやイベントを通じて、子どもたちが芸術・文化・ スポーツなどに親しみ、体験できるよう、子ども向 けの企画・運営を充実する。	継続	生活文化課	継続	どんど焼き...ふるさと文化の育成 と青少年の健全育成を図る目 的で実施。運営主体はボランティ ア。明保中で実施。保二小、上 向台小は強風のため中止。参加 者約2,962名
1604				図書館	実施 継続	下保谷児童館・新町児童館との 共催おはなし会の継続 新町のお祭りへの会場提供 芝久保公民館まつり・谷戸公民 館まつりへの会場提供継続
1603				公民館	継続	・主催講座の実施 「縄文体験」1回20人 「世界料理教室」3回延べ53人 「子どものいろいろ体験教室」6回 延べ156人 「子ども陶芸教室」1回66人 「子ども折り紙教室」5回55人 夏休みわがまち探訪ツアー6回 69人
2001				(文化・ス ポーツ振興 財団)	実施	(文化) 音楽：1公演 演劇：1公演 講座・講演：1公演 ワークショップ：5事業 (スポーツ) 大会関係：1事業 教室関係：13事業 野外活動：1事業
0701				子育て支援 課		
				スポーツ振 興課	実施	体育の日に市民スポーツまつり を実施。 9月下旬～10月上旬に少年野球 大会、10月下旬～11月上旬に少 年サッカー大会を実施。 9月に小学生ドッジボール交流 会、1月に小学生ドッジボール大 会を実施。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1-2 子ども自身の参画への支援

1-2-2 集う・遊ぶ・学ぶ

所管課番号		番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	19年度	
					担当課	実績	具体的な取り組み内容
0401					社会教育課		
2002	20	地域活動体験の拡充 青少年育成会等を通じて、子どもたちが地域の環境美化や福祉等のボランティア活動に参加できる機会を拡充する。 社会福祉協議会や地域の人材等と連携することにより、児童・生徒が主体的に取り組むボランティア活動を行い、人と関わる体験を深め、自主性・自立性を高める。	継続	社会福祉協議会	継続	・地域環境ポスターを募集し、学区内に掲示した。子どもや地域の方が環境について感心を抱くきっかけとなった。また、環境ポスターを通じて子どもとおとなの交流のきっかけとなった地域もある。 ・体験ボランティアの受け入れ	
0701				児童青少年課			
1603	21	ものづくり体験の拡充 公民館での子ども向け事業に、子どもたちがものづくりを体験できる企画を拡充する。	継続	公民館	継続	・主催講座の実施 「陶芸による異世代交流」3回111人 「子どものいろいろ体験教室」6回延べ156人 「子ども陶芸教室」1回66人 「子ども折り紙教室」5回55人 「風に乗れ、紙飛行機」1回34人	
0401	22	各国の子どもが集える事業の検討 参加者の企画参加による、留学生と高校、大学、社会人を対象とする「多文化交流キャンプ」の検討と宿泊型キャンプを通じた国際理解の推進を図る。 地域の人々と各国の子どもたちや子育て家庭が集える祭り事業などを検討する。	後期	生活文化課	後期		
0701			後期	子育て支援課	後期		
0401	23	青少年海外派遣事業の検討 青少年が世界に目を向け国際理解が進むように、青少年海外派遣事業を検討する。	後期	生活文化課	後期		
0701			後期	子育て支援課	後期		
0802	24	身近にボール遊びのできる場所の検討 身近にある公園や広場などが子どもにとって魅力的な場所になるよう、ミニバスケット、フットサルなど、気軽にできるスポーツの場の設置を検討する。	継続	みどり公園課	検討	課内で検討	
1602		(再掲)4-4		スポーツ振興課			

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0302	25	おとな利用が中心となる施設に子どもの遊び場併設の検討  おとな利用が中心となる公共施設に、子どもの遊び場の併設を検討する。	後期	管財課	後期	
0401			後期	生活文化課	後期	
1603			後期	公民館	後期	
0104	26	遊び場等の利用手続きの簡素化と予約端末設置の推進  遊び場等の利用手続きの簡素化や、インターネット予約システムの積極的な活用の推進について検討する。	継続	情報推進課	継続	公共施設予約システムの運用
1999			継続	関係各課		
1602	27	「総合型地域スポーツクラブ注1）」事業の推進  子どもたちが放課後や休日に、体育館や校庭でスポーツを楽しめるよう、「総合型地域スポーツクラブ」事業を推進する。	継続	スポーツ振興課	継続	総合型地域スポーツクラブの普及イベントの開催や総合型地域スポーツクラブ自体の知名度向上を目的としたパンフレットの発行や配布などを通じて、広報活動の推進

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 3 子どもと情報

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組 織改正	19年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容

1603	1 重-2	子ども参画による広報紙づくりの検討 公民館、図書館などの広報紙の取材や紙面づくりへの子ども参加を検討する。	後期	子育て支援課	後期	
0701			後期	公民館	後期	
1604			後期	図書館	後期	
0103	2 重-5	市報や市のホームページの子ども向け情報の充実 子どもにとって読みやすい市報づくりと子ども向け情報の充実、さらには市のホームページの「キッズページ」を拡充する。	継続	秘書広報課	継続	市報では子どもたちでも理解し、読まれる内容の記事を掲載することを心がけた。ホームページでは、キッズコーナーにおいて、地域の児童館の催しものの案内や、種々の子どもたちへの情報提供などを、イラスト、写真等を組み入れたり、クイズ、パズルを使って学習の誘導を図り、読まれるよう工夫を凝らした。
1603				公民館	継続	「公民館だより」 青少年対象事業講座の掲載と同内容のHPへの転載
1604				図書館	継続	図書館ホームページのキッズページの掲載内容を企画した。
0701				子育て支援課		

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 3 子どもと情報

				19.7月組 織改正	19年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0103	3	<p>子ども向け情報提供方法の検討</p> <p>西東京市のホームページ等とリンクした子ども向けホームページの充実や、子どもへの広報を拡充する。</p> <p>インターネット等で子ども向け情報を子どもたちが収集しやすいように、学校など子どもの身近な場所にパソコンを設置するように努める。</p> <p>地域情報を学校に提供するとともに、各学校内に子ども情報掲示板を設置する。</p>	継続	秘書広報課	継続	庁内での検討は行われずに終わった。HPや市報などでの情報提供については各部署からの原稿を元に子どもたちが理解しやすい工夫し提供を行った。
1501				教育企画課	継続	小・中学校の児童・生徒向けの広報紙を発行するよう継続して予算化し、より子どもの視点に立った『子ども特集号』を3月15日に発行した。
1503				教育指導課	実施	校内LAN工事については市内全校で完了した。校内のどの教室でも、インターネットへの接続が可能となり、いつでも情報収集できる環境整備を実施。
0701				子育て支援課		
1503	4	<p>情報化社会に対応した子どものためのメディアリテラシー教育の推進</p> <p>教科の学習や総合的な学習の時間でのコンピュータの活用など、多様な情報機器を活用した学習を推進するとともに、子どもの発達に応じたメディアリテラシー（メディア情報を適切に受け取り発信したりする能力）の育成を推進する。</p> <p>(再掲)4-3</p>	継続	教育指導課	実施 検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べ学習や総合的な学習の時間では、各学校の指計画に従って、コンピュータを活用している。</li> <li>メディアリテラシーについては、各学校の実態に応じて作成及び作成中。研究指定校の芝久保小で作成中。</li> </ul>